

# ステークホルダーの皆様とともに

ステークホルダーの皆様との積極的な対話と、アルバックグループを取り巻く市場・経営環境の変化へのタイムリーな対応により社会問題を解決し、持続的な企業価値の共創を目指します。

## 従業員との対話

年度初め式及び新年祝賀会においては、全グループに社長及び経営層のメッセージ動画を配信し、海外を含む従業員と会社の状況や方針を共有しています。都度アンケートを実施して理解度を確認するとともに意見を収集し、経営層へのフィードバックを実施し、次回の企画に反映しています。

## お取引先様との連携

各種説明会や情報交流を通じて、より事業に即した情報共有に努め、CSR調達に関するコミュニケーションの充実化についてのご理解・ご協力をお願いしています。

[詳細](#) [▶ P.44 責任ある調達マネジメント](#)

## お客様の満足のために

「ISO9001」規格による品質マネジメントシステムに基づいた製品・サービスの品質向上に取り組み、お客様の満足度向上に努めています。グループ32社でISO9001の2015版の統合認証を取得完了し、各プロセスで発生した不適合を工程内で徹底して分析・再発防止・フィードバック・未然防止・プロセスの標準化活動を実施し、品質マネジメント推進に取り組んでいます。さらに、ランニングコストの低減、リードタイムの短縮、迅速で高品質なカスタマーサポートなど、製品の納入から廃棄に至るまで、ご満足いただけるよう努めています。

[詳細](#) [▶ ウェブサイト▶サステナビリティ>品質保証・製品安全>ISO9001認証](#)

## 株主・投資家の皆様との対話

アルバックは、株主・投資家の皆様に対し、アルバックグループの中長期経営計画(バリューアッププラン)や決算発表内容などを適時且つ公正に、わかりやすくお伝えすることに努めています。

IR活動では、四半期ごとの決算発表日に開催する決算説明会をはじめ、IRセミナーの開催、証券会社主催の国内外カンファレンスへの参加、個人投資家向け説明会の実施に加え、海外ロードショーや工場見学会、個別面談など、株主・投資家の皆様との対話の機会を積極的に増やしています。また、可能な限り日英両言語での同時開示を行い、開示資料の充実と迅速な公開にも力を入れています。

さらに、株主・投資家・アナリストとの対話を通じて得られた評価やご意見を定期的に取りまとめ、その重要性や性質に応じて取締役会や経営会議で報告し、経営陣と共有することで、経営施策の改善に活かしています。

今後も、より一層積極的なIR活動を通じて、株主・投資家の皆様とのエンゲージメント強化に努め、健全な企業経営の実現と企業価値の最大化を目指してまいります。

### IR活動

		25/6期実績
外部エンゲージメント	決算説明会	4回
	IR面談	775名
	機関投資家向けカンファレンス	49コマ
	海外ロードショー	16コマ
	工場見学・個人投資家向け説明会等	10回
	IRセミナー	1回
内部エンゲージメント	IR Monthly Report	毎月発行
	取締役会・経営会議での報告	8回

## 地域の皆様との対話

本業を通じた社会貢献に加え、「地域貢献活動」「環境貢献活動」「次世代育成教育支援活動」の3つの重点課題を軸に、各地域に役立つ社会貢献の実践に努めています。

[詳細](#) [▶ ウェブサイト▶サステナビリティ>社会貢献活動](#)

### 次世代育成教育支援活動 科学と産業の未来を育む「真空実験教室」

アルバックでは、未来を担う子どもたちに科学の楽しさを伝える「真空実験教室」を開催しています。真空中で起こる不思議な現象を実験を通して体験できるプログラムで、アルバック本社のある茅ヶ崎市内の小・中学生や高校生を中心に参加いただいています。子どもたちが科学に興味を持つきっかけとなり、将来の科学技術の発展に少しでも貢献したいという思いから、長年にわたり継続してきた取り組みです。地域とともに未来を育む活動として、今後も内容の充実と発展を図っていきます。

